

事務事業評価シート

(H.28)No.	3085	(H.27)No.	3085
-----------	------	-----------	------

事務事業名	水洗便所等改造工事補助金(個人設置型)		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	経営総務室	飯田 玲子	

会計区分	事業コード	253202
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	浄化槽設置費等補助金	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 環境対策費	水洗便所等改造工事補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施策	1	下水道等
	小施策	3	その他の生活排水処理
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
事業対象者に対して市がその工事に必要資金を補助することにより、水洗化促進と住民の生活環境改善及び公衆衛生の向上を図ります。
事業内容
浄化槽設置整備事業の対象地域に在住の者で、既設の汲み取り便所の水洗化及び排水設備の設置又は改造しようとする者に対し、市がその工事に必要資金を補助します。事業対象者は、生活保護法の生活扶助を受けている世帯[限度額60万円]または高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で当該世帯を構成する全員の市民税が非課税の世帯[限度額30万円]です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	生活扶助世帯、高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で0件	生活扶助世帯、高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で1件	生活扶助世帯、高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で1件	生活扶助世帯、高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で1件	生活扶助世帯、高齢者世帯、一人親世帯、障害者世帯で1件

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	0千円	300千円	300千円	300千円	300千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0) 0	300	300	300
人工数	職員	0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 608千円	608千円	608千円	608千円	608千円
①+②総事業費	(0千円) 608千円	908千円	908千円	908千円	908千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
生活扶助世帯や高齢者世帯、障害者世帯、一人親世帯等で合併浄化槽に転換する方がいませんでした。	制度の啓発を進め活用促進を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活環境の改善と公共水域の水質の保全に貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
便所の水洗化を促進することで、住民の生活環境改善及び公衆衛生の向上が図られるので継続します。	